

佐倉市 こども計画策定のための 高校生ワークショップ 報告書



令和6年10月

佐倉市

1 事業概要

(1) 実施目的

令和7年度に開始となる「佐倉市こども計画」の策定にあたり、こどもの意見を反映させるため、公募で市内在住・在学の高校生を対象としてワークショップを開催しました。

(2) 概要

ワークショップは、次の日程で開催しました。

日程：令和6年8月24日（金）14：00～16：15

会場：佐倉市役所

(3) 参加者内訳

参加者は、20名となりました。内訳は次のとおりです。

学年	高校1年生	高校2年生	高校3年生
参加人数	11名	5名	4名
合計	20名		

※4グループに分かれて意見交換を行いました。

2 当日の流れ

(1) ディスカッション目的、主旨説明、スケジュール

ワークショップの趣旨・目的、「こども計画」の概要、スケジュール等について説明しました。

【スケジュール】

冒頭説明（10分）

自己紹介・アイスブレイク（10分）

テーマ①の説明（10分）

テーマ①ディスカッション（30分） 発表（15分）

休憩（10分）

テーマ②の説明（10分）

テーマ②ディスカッション（20分） 発表（15分）

終わりの挨拶（5分）



(2) ワークショップのルール、自己紹介、アイスブレイク

話し合いのルールとして次の事項を説明しました。また、グループごとに自己紹介(氏名・通っている学校名・学年・部活動)・アイスブレイクを行いました。

【4つのルール】

1. 自由奔放 (奔放な発想を歓迎し、どんな意見でもかまわない)
2. 批判厳禁 (どんな意見が出てきても、それを批判してはいけない)
3. 量を求める (数で勝負。量の中から質の良いものが生まれる)
4. 便乗発展 (アイデアを結合し、改善して、さらに発展させる)

(3) ディスカッション

テーマ①-1 『自分が親になったらどんな子育てがしたい』

テーマ①-2 『これまで育ってきた中で、良かったこと、こうしたら良いと思うこと』

テーマ①共通 『子育てをするならどんなまちがいいか、こどもにとってどんなまちがいいのか』

テーマ② 『理想の子育て・子育てができるまちのスローガンを考えよう』

について、ディスカッションをしました。なお、テーマ①については、グループごとに2つのテーマから選び、ディスカッションを行いました。参加者がそれぞれ意見を付箋に書き、それを模造紙に貼付けながら整理していきました。

その後、ファシリテーターの助言の下、グループで出されたいろいろな意見を参考に参加者各自が意見をまとめ、発表しました。



発表の様子

3 意見

(1) 概要

①将来、「自分が親になったらどんな子育てがしたいか」については、下記の表のとおり挙げられた意見をもとに、以下のようなまちが良いとの意見が出ました。

「こどもがやりたいことができるまち」
「様々な経験・交流があるまち」 など

●自分が親になったらどんな子育てがしたいか

	内容
体験・経験	<ul style="list-style-type: none">・やりたいことをやらせたい・多様な経験、海外旅行・こどもが望む習い事をさせたい・様々な文化に触れてほしい
こどもとの関わり	<ul style="list-style-type: none">・こどもの意見を尊重し、否定しない・他人を思いやる心を育てたい・感情豊かに育てたい・自由に育ててほしい・一番の味方になってあげたい
教育面	<ul style="list-style-type: none">・小学校でつまづかないように、早期に漢字や計算を学ばせたい・英語教育に力を入れたい・こどもに勉強を教えたい

以上の意見から、子育てにおいて、こどもの意見の尊重、体験・経験の充実、教育を重要視していることが伺えます。

②「これまで育ってきた中で良かったこと、こうしたら良いと思うこと」については、次のページの表のとおり挙げられた意見をもとに、以下のようなまちが良いとの意見が出ました。

「様々な経験や人との交流ができるまち」
「安心して暮らせるまち」
「遊び・学びが充実した環境が整っているまち」 など

●これまで育ってきた中で良かったこと、こうしたら良いと思うこと

	良かったこと	こうしたら良いと思うこと
体験・経験	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな体験をさせてもらった ・たくさんの場所に連れて行ってくれた ・自然に触れる機会が多かった ・習い事に通わせてくれた 	
家族・地域との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との会話が長く、意見を尊重してくれた ・やりたいことをサポートしてくれた ・夏休みのラジオ体操、ボランティアの見守りが良い経験だった 	<ul style="list-style-type: none"> ・家事を手伝おうとして失敗して怒られ、家事が苦手になったので、手伝ったことをほめてほしかった
教育面	<ul style="list-style-type: none"> ・塾に通わせてくれた ・不自由なく勉強をさせてくれた 	
遊び場・居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と遊べる施設が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族で1日中遊べる場所がほしい ・公園でボール遊びができると良い ・中高生が遊べそうな場所がほしい
交通面	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関が充実している 	<ul style="list-style-type: none"> ・電車の本数の増加、改札の増設
安全面		<ul style="list-style-type: none"> ・狭い道などの整備 ・自転車のマナー向上 ・街灯の増設

体験・経験、家族・地域との関わり、教育面については、「自分が親になったらどんな子育てがしたいか」でも挙げられた項目と共通しており、子育ての視点においても、重要視していることが伺えます。

また、子育ての視点では、遊び場・居場所、交通・安全面の視点からも意見が出ました。

③理想の子育て・子育てができるまちのスローガンについては、以下のような意見が出ました。

「のびのびできるまち ～笑顔咲く佐倉～」

「こどもを尊重した自由でのびのびとした教育をしよう

～将来に生きる経験と教育～

「こどもが安心してのびのび暮らせるまち ～喜びと笑顔があふれる佐倉～」

「～共に歩み続ける～ 希望が咲き誇るまち佐倉」

以上のことから、こどもが自由にのびのびと成長できる環境を重要視していることが伺えます。

また、地域交流を大切にすることを盛り込んだ意見もありました。

(2) 主な具体的な意見

【子育て】

- ・様々な交流があるまち
- ・将来が見えるまち
- ・やりたいことができるまち
- ・経験と交流ができるまち
- ・自他ともに優しいまち
- ・主体的に行動できるまち
- ・安心できるまち
- ・勉強環境の整ったまち

【子育て】

- ・自然なまち
- ・人との交流が多いまち
- ・遊べる環境が整うまち
- ・家族が仲いいまち
- ・交通マナーを守るまち
- ・こどもの活動が活発なまち
- ・人との縁を大切にすまち
- ・こどものやりたいことができるまち
- ・場所によって危険なまち（左記のようにならないようなまちがよい、との意味）
- ・安心して暮らせるまち
- ・教育の場が充実しているまち
- ・充実したこども時代を過ごせるまち
- ・たくさんの経験ができるまち

4 資料

(1) スライド

佐倉市こども計画のための 高校生ワークショップ



1

佐倉市こども計画

『第2期佐倉市子ども・子育て支援事業計画』

3 計画の体系

基本理念

手をつなぎ、みんなで育てよう！
笑顔がいっぱい、佐倉っ子

基本目標

(1) 子どもが伸びるよう
～子育て支援の充実～

(2) 子育てが楽になるよう
～子育て負担の軽減～

(3) 子どもが生き生きと
育つよう
～子育て環境の整備～

基本目標	取組	3つの取組のために実施する事業	子どもの未来
子どもが伸びるよう	教育・保育環境の整備 子どもの発達への支援	幼稚園、保育園、認定こども園と小学校との連携を実施する事業など	教育の充実
子育てが楽になるよう	子育て負担の軽減 子育て支援の充実	すべての子どもが安心して過ごすための環境を整備する事業など	生活の充実
子どもが生き生きと育つよう	子育て環境の整備 子育て支援の充実	子どもが気軽に利用できる環境づくりを推進する事業など	保護者の安心・経済的支援
子育てが楽しくなるよう	子育て環境の整備 子育て支援の充実	子育て環境の整備、育児、ファミリーサポート事業の充実など	生活に合った 特別支援

第2期計画の見直しを行い令和7年度から新しい計画を策定します。

新たに計画名を下記へ変更します。

『佐倉市こども計画』

子育て家庭への経済的支援

幼稚園・保育園の整備

若者への支援

ワークショップでいただいた意見や提案を、「佐倉市こども計画」に活かしていきます。2

今日のスケジュール

まずは、簡単な説明を行います。
続いて、テーマ①・②について、ディスカッションします。
ディスカッションごとに内容を発表していきます。

スケジュール

- ・ 冒頭説明（10分）
- ・ 自己紹介・アイスブレイク（10分）
- ・ テーマ①の説明（10分）
- ・ テーマ①ディスカッション（30分）発表（15分）
- ・ 休憩（10分）
- ・ テーマ②の説明（10分）
- ・ テーマ②ディスカッション（20分）発表（15分）
- ・ 終わりの挨拶（5分）



3

今日のワークショップの目的

テーマ①

- ・「自分が親になったらどんな子育てがしたい？」
 - ・「これまで育ててきた中で、良かったこと、こうしたら良かったこと、こうしたら良いとおもうこと」
- ※どちらか1つを選択

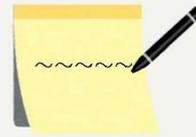
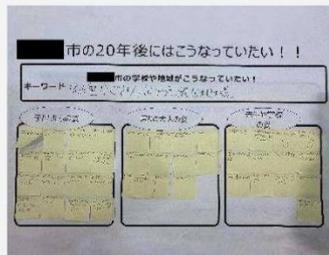
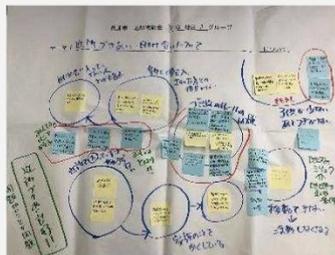
テーマ②

「理想の子育て・子育てできるまちのスローガンを考えよう！」

4

模造紙を完成させよう

思いついたことを付箋に書いて、模造紙に貼っていこう。
※ひとつの付箋に1つの意見！
貼った付箋をグループに分けて整理していこう。



5

発表しよう

テーマごとにディスカッションの内容を整理しよう。
模造紙を持つ人、発表する人をテーマごとに決めよう。
順番に発表していこう。
困った時はファシリテーターに相談してサポートしてもらおう。

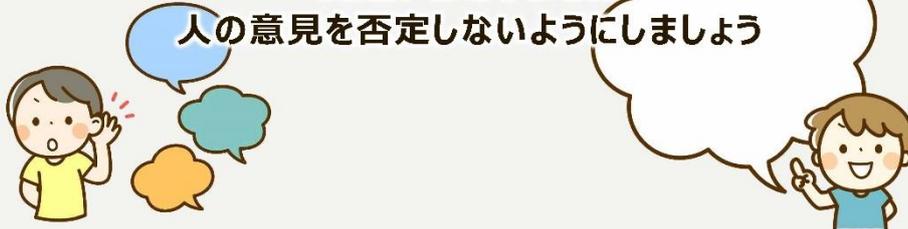


6

「参加しているみなさんが主役です」 自分たちで自由な発想で意見を言い合おう

意見のすべてが大切なアイデアです
間違いはありません

人の意見を否定しないようにしましょう



7

ワークショップ^oについての4つのルール！！

1. **自由奔放** (奔放な発想を歓迎し、どんな意見でもかまわない)
2. **批判厳禁** (どんな意見が出てきても、それを批判してはいけない)
3. **量を求む** (数で勝負。量の中から質の良いものが生まれる)
4. **便乗発展** (アイデアを結合し、改善して、さらに発展させる)

8

各グループごとに自己紹介・ゲームをしよう！

紹介内容

- ・ 氏名
- ・ 高校名と学年
- ・ 部活動など
- ・ 24時間以内に起きた良かったこと（GOOD）、新しく発見したこと（NEW）

1人が発表し終わったら全員で拍手をして、順番に発表をしていきます。
皆さんで自己紹介し、お互いを理解していきましょう。
なるべくポジティブなことを伝えるようにしましょう。



9

今日のワークショップについて



10

STEP 1 … テーマ① ディスカッション！

自分が親になったらどんな子育てがしたいかについて考えよう

「自分が親になったらどんな子育てがしたいか」について考えていきましょう！

- ・自分が親になった場合を想像して考えてみましょう。
- ・子どもとどう接するか、どんな子どもに育ててほしいかなどの視点で考えてみましょう。

(例)

自然体験をたくさんさせたい
英語教育に力を入れたい



11

STEP 2 … テーマ① ディスカッション！

これまで育ってきた中で、良かったこと、こうしたら良いと思うことについて考えよう

「これまで育ってきた中で、良かったこと、こうしたら良いと思うこと」について考えていきましょう！

- ・今まで自分が経験してきたことを思い出してみましょう。
- ・また、自分たちが子育てをするときにあったらいいなと思える場所やまちについても考えてみましょう。

(例)

サッカークラブに通わせてくれたことが良かった
中学受験というものがあると教えてくれたらよかった



12

STEP 3 … テーマ① ディスカッション！

子育てをするならどんなまちがいいか、子どもにとってどんなまちがいいのかについて考えよう

「子育てをするならどんなまちがいいか、子どもにとってどんなまちがいいのか」について考えていきましょう！

・意見のグループ分けをしたタイトルを参考にしてみましょう。

(例)

- ・○○できるまち
- ・○○なまち



13

STEP 4 … 発表！

発表しよう

ディスカッションの内容を整理しよう。

順番に発表していこう。

困った時はファシリテーターに相談してサポートしてもらおう。



14

休憩時間



15

STEP 5 … テーマ② ディスカッション！

理想の子育て・子育てができるまちのスローガンを考えよう！

「理想の子育て・子育てができるまちのスローガン」について考えていきましょう！

- ・テーマ①の発表内容を参考にしてみましょう。
- ・子育てする側とされえる側の両方の視点を合わせて、理想の子育て・子育ては何なのかを考えてみましょう。
- ・どんなことを、何を伝えたいか考えてみましょう。

『第2期佐倉市子ども・子育て支援事業計画』の **基本理念**

手をつなぎ、みんなで育てよう！
笑がお いっぱい 佐倉っ子

16

STEP 5 … テーマ② ディスカッション！

理想の子育て・子育てができるまちのスローガンを考えよう！

(例えば…)

例) 理想のオリンピック

キーワード：多様性、平和、友和、スポーツマンシップ、
友情、努力、勝利成長、夢、希望、楽しい、
経済効果、どんな人でも

スローガン：国境を越えて、繋がる五輪の和



17

STEP 6 …発表！

発表しよう

ディスカッションの内容を整理しよう。

順番に発表していこう。

困った時はファシリテーターに相談してサポートしてもらおう。



18

まとめ

本日は、たくさんの意見をいただきありがとうございました。
皆さんの意見は、市の今後の計画をつくるにあたって参考に
していきたいと思えます。

今後の予定

- ・ 令和6年9月 ワークショップのまとめ公表予定
- ・ 令和7年1～2月 計画書パブリックコメント実施予定
- ・ 令和7年3月 計画書完成予定

(2) ウェルカムボード

参加して下さった高校生の皆さんに、歓迎と感謝の意を込めて、当日、会場入口に設置しました。

